

貸借対照表

平成29年3月31日現在

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 額	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	50,000	50,000	0
普通預金	12,442,500	11,830,920	611,580
立替金	0	170,580	△ 170,580
流動資産合計 (A)	12,492,500	12,051,500	441,000
2 固定資産			
(1) 特定資産			
借室料支払積立定期預金	2,134,505	2,134,187	318
退職手当積立定期預金	2,886,000	2,300,000	586,000
特定資産合計 (B)	5,020,505	4,434,187	586,318
(2) その他固定資産			
備品	40	40	0
電話加入権	160,000	160,000	0
敷金	810,000	810,000	0
その他固定資産合計 (C)	970,040	970,040	0
固定資産合計 (D)=(B)+(C)	5,990,545	5,404,227	586,318
資産合計 (E)=(A)+(D)	18,483,045	17,455,727	1,027,318
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	349,277	240,679	108,598
流動負債合計 (F)	349,277	240,679	108,598
2 固定負債			
退職給付引当金	2,886,000	2,300,000	586,000
固定負債合計 (G)	2,886,000	2,300,000	586,000
負債合計 (H)=(F)+(G)	3,235,277	2,540,679	694,598
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計 (I)	0	0	0
2 一般正味財産			
一般正味財産合計 (J)	15,247,768	14,915,048	332,720
(うち特定資産への充当額)	(2,134,505)	(2,134,187)	(318)
正味財産合計 (K)=(I)+(J)	15,247,768	14,915,048	332,720
負債及び正味財産合計 (L)=(H)+(K)	18,483,045	17,455,727	1,027,318

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

単位：円

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金 手許現金有高	50,000
普通預金 北洋銀行本店営業部	12,442,500
流動資産合計 (A)	12,492,500
2 固定資産	
(1) 特定資産	
借室料支払積立定期預金 北洋銀行本店営業部	2,134,505
退職手当積立定期預金 北洋銀行本店営業部	2,886,000
特定資産合計 (B)	5,020,505
(2) その他固定資産	
備品	40
電話加入権	160,000
敷金 昭和ビル(株)	810,000
その他固定資産合計 (C)	970,040
固定資産合計 (D)=(B)+(C)	5,990,545
資産合計 (E)=(A)+(D)	18,483,045
II 負債の部	
1 流動負債	
預り金 社会保険料	39,067
預り金 源泉所得税	31,710
預り金 技能検定受検手数料	278,500
流動負債合計 (F)	349,277
2 固定負債	
退職給付引当金	2,886,000
固定負債合計 (G)	2,886,000
負債合計 (H)=(F)+(G)	3,235,277
正味財産 (I)=(E)-(H)	15,247,768

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 計算書類及びその附属明細書の作成基準
一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して作成している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法により減価償却費を計上している。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額の98%の金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位：円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
借室料支払積立定期預金	2,134,187	318	0	2,134,505
退職手当積立定期預金	2,300,000	586,000	0	2,886,000
小 計	4,434,187	586,318	0	5,020,505
合 計	4,434,187	586,318	0	5,020,505

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位：円

科 目	当期末残高	うち		
		指定正味財産 からの充当額	一般正味財産 からの充当額	負債 に対応する額
基本財産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
借室料支払積立定期預金	2,134,505	0	(2,134,505)	-
退職手当積立定期預金	2,886,000	0	-	(2,886,000)
小 計	5,020,505	0	(2,134,505)	(2,886,000)
合 計	5,020,505	0	(2,134,505)	(2,886,000)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

単位：円

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
備品	3,142,900	3,142,860	40
合 計	3,142,900	3,142,860	40

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2 引当金の明細

単位：円

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,300,000	586,000	0	0	2,886,000
合計	2,300,000	586,000	0	0	2,886,000